

ネットでポンпой

場 所	人 数
屋内・外	3人対3人

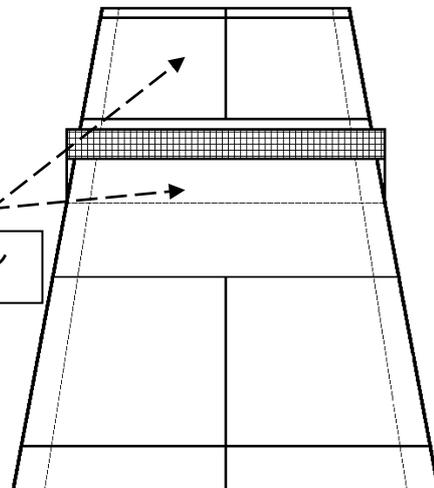
用 具

- ・ホイッスル（主審用）
- ・線審旗2本
- ・ボール（バレーボールの軽量4号球等）
- ・フリングキャッチ等のネット6個
- ・得点板

場所・コート

- ・コートはバドミントンコートを使用する
- ・センターネットはバドミントンネットを使用する
（センターネットの高さは1m80cmを基本とする）

サービスライン



ゲームの進め方

1. 両チームのチームキャプテンがトスを行い、勝ったチームがサーブかコートのどちらかを選ぶ
2. サーブは、コート右側のサービスラインから時計回りで順番に行う
3. レシーブしたボールは、3回以内に相手コートへ返す
4. チェンジコートはセット毎に行う
5. 試合は、3セットマッチのラリーポイント制で行い、15点先取、2セット先取したチームの勝ちとする（ジュースの場合、17点に達した時点で終了する）
6. 1対1の最終セットは（第3セット）、どちらかのチームが8点を先取した時点でコートチェンジを行う
7. 得点係は、副審が行う
8. 第2セットのサーブは、第1セットサーブの相手チームが行い、ポジションは最初の位置から始める



ルール

●ファウル

1. サーブしたボールがセンターネットに触れた場合
2. サーブをする時にサーバーの足が床から離れた場合
3. サーブラインを踏んで（越えて）サーブを行った場合（ラインクロス）
4. サーブをブロックした場合
5. 1人が連続して2回以上ボールに触れた場合（ドリブル）
6. ボールを持って3歩以上歩いた場合
7. ボールを5秒以上離さなかった場合
8. 体がセンターネットに触れた場合（ネットタッチ）
9. ボールが直接、棒もしくは体に触れた場合
10. ネットがセンターネットの上を越えた場合（オーバーネット）
11. レシーブしたボールを3回以内に相手コートへ返せなかった場合

●その他

1. 落ちたボールが真上から見てライン上ならインボールとする
2. サーブ以外のブロックはOKとする。
3. ボールを頭の上で取り、胸の位置へのボール移動はOKとする
4. ボールを受けた時の手の入れ替えはOKとする
5. サーブ後のコート内での移動はOKとする
6. セット中、選手の交代はできない（怪我等の場合を除く）
7. 同じ人へのパスはOKとする
8. レシーブした時、ネット上でボールがバウンドするのはOKとする。ただし、レシーブしたボールがバウンドして頭の上を越えた場合はファウルとなる

